

[別紙]

様式1

事業報告書

(自 令和 3年 9月 1日 至 令和 4年 8月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人 諸岡整形外科医院

①  財団  社団 (  出資持分なし  出資持分あり )

②  社会医療法人  特別医療法人  特定医療法人

出資額限度法人  その他

③  基金制度採用  基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 長崎県長崎市三芳町2番20号

(3) 設立認可年月日 平成15年 9月 22日

(4) 設立登記年月日 平成15年11月 6日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	諸岡整形外科医院	長崎県長崎市三芳町2番20号	

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年10月23日 令和 3年度決算の決定

様式 3 - 4

法人名 医療法人 諸岡整形外科医院  
 所在地 長崎県長崎市三芳町2番20号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表  
 (令和 4年 8月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	66,559	I 流動負債	3,971
II 固定資産	19,502	II 固定負債	17,813
1 有形固定資産	4,749	負債合計	21,784
2 無形固定資産			
3 その他の資産	14,753	科 目	金 額
		I 資本金	9,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	55,277
		IV 評価・換算差額等	
		純資産合計	64,277
資産合計	86,061	負債・純資産合計	86,061

様式4-2

法人名 医療法人 諸岡整形外科医院  
 所在地 長崎県長崎市三芳町2番20号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
 (自 令和 3年 9月 1日 至 令和 4年 8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	82,323
2 事業費用	69,352
本来業務事業利益	12,971
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	12,971
II 事業外収益	83
III 事業外費用	440
経常利益	12,614
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純利益	12,614
法人税等	2,898
当期純利益	9,716

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人 諸岡整形外科医院  
 所在地 長崎県長崎市三芳町2番20号

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
 (令和 4年 8月 31日現在)

1. 資 産 額 86,061 千円  
 2. 負 債 額 21,784 千円  
 3. 純 資 産 額 64,277 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	66,559
B 固 定 資 産	19,502
C 資 産 合 計 (A+B)	86,061
D 負 債 合 計	21,784
E 純 資 産 (C-D)	64,277

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有  賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有  賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式5

## 監事監査報告書

医療法人 諸岡整形外科医院  
理事長 諸岡 聡 殿

私は、医療法人 諸岡整形外科医院の令和4年会計年度（令和3年9月1日から令和4年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年10月24日

医療法人 諸岡整形外科医院

監事 諸岡 壽夫 